



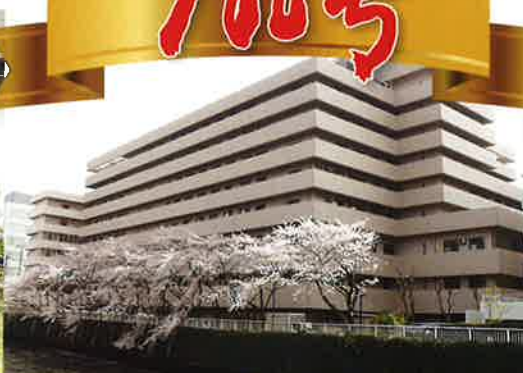
社会福祉法人 福栄会総合情報誌

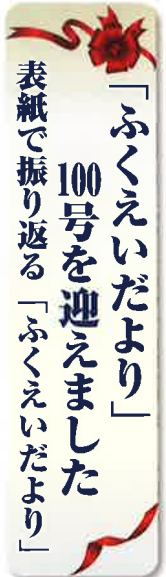
vol.100
2025年1月冬号

ふくえいだより

100号

題字：東海ホーム・岩佐 清子さん





今号で100号を迎えた「ふくえいだより」は、福栄会高齢者部情報誌「もみじ」として平成2年11月に創刊されました。今回の100号では、過去号の表紙から「ふくえいだより」の帰し方を振り返ります。
創刊号（平成2年11月1日発行）



「もみじ」の題名由来ですが、人生を春夏秋冬に例え、秋の日に映える「紅葉」のように、いつまでも美しくありたいという願いを込めて決めたそうです。

創刊号の原稿は、全て職員の手書で、写真による行事等紹介もありませんが、職員の手書き原稿が温かみを感じます。

「もみじ」の題字を利用者さんをお願いするようになったのが10号で、以来100号まで題字は利用者さんをお願いしています。現在の福栄会全体の総合情報誌「ふくえいだより」になったのは17年後の平成19年です。

第15号（平成7年12月1日発行）



15号は巻頭から4ページに渡り同年9月15日、当時の天皇皇后両陛下下の福栄会視察の記事を掲載しています。両陛下は、絵画や風船バレーを楽しまれる利用者さんに笑顔で話しかけてくださいました。



平成7年は、1月に阪神淡路大震災があり、13号で被災地への職員派遣の記事が掲載されています。以降、新潟、東日本、能登の震災及び千葉県豪雨被害への支援活動に職員を派遣しています。

第26号（平成11年8月31日発行）



この号では、福栄会の初代理事長尾高重暉さんが退任され、常務理事の畠山陽さんが第2代理事長に就任され、日比敏雄さんが常務理事（第3代理事長）になられた記事を巻頭で紹介しています。

福栄会の設立に深く関わられた尾高さん、畠山さん、日比さんの挨拶を読むと感慨深いものがあります。翌年の平成12年は介護保険元年を迎えることもあり、日本の福祉施策とともに、福栄会も大きな転換期を迎えます。



尾高さん



日比さん



畠山さん

第50号 (平成19年8月1日発行)



50号の節目を迎え、高齢者福祉部情報誌から福栄会総合情報誌へと衣替えを行いました。平成19年4月時点で高齢、障害、児童の分野で21事業を展開しており、ページ数も8ページから16ページに倍増しました。

また、48号から用紙サイズをB5版からA4版に変更し、写真を多く取り入れ、皆さんにより読みやすい紙面作りを心掛けました。

福栄会シンボル像「福ちゃん」の紹介

福栄会中庭で皆さんを優しく、暖かく見守っている「福ちゃん」像（佐藤賢太郎氏作）。当初は、「想う」という題名で



したが、その後、愛称を公募し、「福ちゃん」と命名されました。いつも皆さんの幸せを胸に抱いています。

第73号 (平成27年5月1日発行)



福栄会創立から25年を迎え、情報誌「もみじ」を「ふくえいだより」に改題し、オールカラー刷りに変更しました。利用者さんのご様子とともに地域の皆さんとの交流の報告を多く取り上げた紙面となりました。また、福栄会のホームページからも閲覧いただけるようになりました。

この号では、福祉避難所としての役割を念頭とした中庭の改修工事の様子を報告しています。かまどベンチを設置し、薪として使用可能な間伐材使用テーブルの設置を紹介し、中庭でお花見が出来る



かまどベンチ



中庭 枝垂桜

ようにと枝垂桜を植栽した記事も掲載されています。

第88号 (令和2年6月1日発行)



令和2年の年明けから新型コロナウイルスが全世界で蔓延し、この感染症の正体が全く分からず、職員も利用者の皆さんも恐る恐る毎日を過ごしていました。「ふくえいだより」88号の紙面も感染症対策、行事の中止、面会の中止等当時の不安を思い起こす内容になっています。

令和2年度は福栄会創立以来、節目の30周年を迎える一年であり、記念誌の作成や記念式典の準備を進めてきましたが、記念式典は中止を余儀なくされ、この年開催予定の東京オリンピック・パラリンピックの開催延期も重なり、残念この上ない30周年となりました。



職員制服の更新

そんな中でも職員の制服を一新し、コロナ禍でも新たな気持ちで節目の年度を迎えました。

(吉原)

「ふくえいだより」
歳出し写真館

今回、100号の編集にあたり、懐かしい写真をたくさん発見しました。ほんの僅かですが、掲載したいと思います。



平成2年4月
品川区民一般開放 来会者500人



平成2年4月 福栄会開所式



平成6年12月
東海ホーム忘年会職員劇「男はつらいよ」



平成4年1月



平成2年5月
福栄会全景 わかくさ荘建設前



平成8年6月
しいのき学園 園内宿泊



平成8年2月 雪の福栄会中庭



平成7年5月
尾高理事長と福ちゃん



平成10年3月 職員宿泊研修



平成9年9月 自衛消防審査会



平成9年4月
新採用職員集合写真



平成11年4月
ミッキー・ミニー来園



平成10年5月
しいのき学園 一泊旅行



平成10年4月
お花見 東品川公園 東海ホーム



平成22年4月
福栄農園 千葉県市川市



平成20年9月 しながわ宿場まつり



平成20年6月 お御輿来園



平成28年1月 かがやき園 演奏会



平成27年11月 さんままつり



平成27年10月
ボランティアさんに感謝 ジブラルタ生命



平成30年10月
西大井地区オータムフェスティバル



平成29年9月
海外研修 オーストラリア



平成28年5月
地域貢献事業 若やぐ



令和5年5月
福栄会まつり 品川女子学院演奏



令和4年8月
コロナウイルスワクチン予防接種



令和2年4月 目黒川花いかだ



令和5年11月 総合防災訓練



令和5年10月
第1回ぐるっぽまつり



令和5年10月
ぶりすくーる西五反田 運動会

令和6年度 虐待防止研修開催

令和6年度虐待防止研修を8月2日（金）、同5日（月）、同7日（水）それぞれ会場を変えて開催しました。

今年度は、品川区役所高齢者支援第一係長・渡辺将之氏を招き講義を行っていただきました。高齢者虐待を中心に講義頂きましたが、他事業対象者においても共通する内容であり、職員一人一人が集中して勉強できる場を提供できました。

今回は会場・オンライン・録画方式を取り職員が受講しやすい環境を整え開催しました。

次年度以降も継続して対象利用者を変更しながら虐待防止研修を継続していきたいと考えています。

（山本）



「ジャズコンサート」 開催

8月3日（土）、障害児者総合支援施設（ぐるっぼ）の地域活動支援センター主催のジャズコンサートが開催されました。出演は、品川区内で活動されている「フォレストグリーン・トゴシ」さんです。

当日は、近隣の方や「ぐるっぼ」のご利用者様など、100名を超える来場があり、全11曲90分間の聴き所満載のコンサートでした。アンコールでは、利用者さんも大好きな「さんぽ」が演奏され、曲に合わせて踊ったりと大盛りあがりで締めくくられました。「フォレストグリーン・トゴシ」の皆様素晴らしい演奏をありがとうございました。

これからも「ぐるっぼ」では、地域の皆様との繋がりを大切にしながら、様々なイベントに取り組んでまいります。

（富樫）



ぷりぷりくる西五反田

プール・水遊び

今年の夏も厳しい暑さの毎日でしたが、ぷりぷりくるの子どもたちは、大好きなプールや水遊びをたくさんして元気いっぱい過ごしました。

0、1、2歳児の保育園部門のお友だちはテラスで、3、4、5歳児の幼児教育部門のお友だちは園庭の大きな大きなプールで楽しみました。

初めての大きなプールに、ちょっとドキドキしていた3歳児。昨年の経験から、プールが楽しみで楽しみで仕方なかった4歳児。「顔をつけて泳げるようになっていたい」「バタ足ができるようになりたい」など、自分で目標を立てた5歳児。どの子も夏が終わる頃には、水の中の心地よさも面白い、十分にプール遊びを楽しんでいました。

熱中症対策の為、

暑さ指数とにらめっこしながらのプール・水遊びでしたが、夏の楽しい思い出の一つになってくれたら嬉しいです。



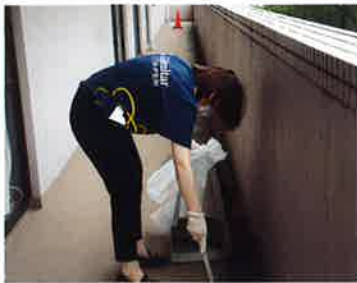
ジブラルタ生命保険株式会社 ボランティア活動！

10月5日（土）、福栄会本部において、(株)ジブラルタ生命保険の皆様によるボランティア活動が行われました。昨年に続く活動になりました。

今年は10名の皆様が参加くださり、施設外周の清掃活動を行っていただきました。小さい時に参加したお子様が成長し、再びボランティア活動に来ていただき、とても嬉しく思います。

気温が低く、時折霧雨が降る中での活動でしたが、お互い声を掛け合いながら笑顔で落ち葉や館内の清掃・車いす清掃に取り組んでいただきました。

皆様の活動により中庭等をとっても綺麗にさせていただきました。ありがとうございます。（総務課）



「長寿お祝いの会」開催 8名の皆さんにお祝い品贈呈

9月12日（火）、福栄会「長寿お祝いの会」を東親会会長代行小倉様を来賓にお迎えし行いました。

今回は百歳以上の方2名、卒寿（90歳）3名、米寿（88歳）4名と晴楓・東海ホーム総計9名（昨年度8名）の皆さんに、西村理事長や金子常務理事、小倉様より品川区と品川区社会福祉協議会、東親会（地元町会）からのお祝いの品々（商品券・カステラ等）が贈られました。

これに対し利用者を代表して東海ホームの益子満壽江さんからお礼のご挨拶をいただきました。

皆様、おめでとうございます。

（吉原）



晴楓ホームの皆様



東海ホームの皆様

物故者慰霊法要を しめやかに執り行いました

8月22日（木）、品川佛教会のご協力により晴楓ホーム・東海ホーム物故者慰霊法要を執り行いました。今回も、感染症対策で利用者の皆さんの参列は、ご遠慮いただきました。

令和5年8月の物故者慰霊法要以降、今年7月までの1年間で亡くなられた方は、晴楓ホームの利用者さん5名、東海ホームの利用者さん1名の6名でした。

平成2年5月の福栄会開設以来、晴楓ホーム・東海ホームで亡くなられた方は589名となりました。読経法要の後、この1年間で亡くなられた6名の方の慰霊札を中庭の「福ちゃん」像の地下に安置し、ご供養いたしました。

（吉原）



ご寄付御礼

ご寄付ありがとうございます

◎ アンカージャパン(株)様

▽ かがやき園・第二しいのき学園・南品川むつみ園へ

・ コードレス水拭き掃除機 計7台

◎ 株式会社 宇佐美鋳油様

▽ 法人本部

・ 4層構造サージカルマスク

◎ 品川区選挙管理委員会様

▽ 晴楓ホームおよび東海ホーム

・ 品川区共通商品券(500円×20枚)



今年も、福栄会中庭池に蓮の花が咲きました!!

編集後記

◇皆様のおかげで100号を発行することが出来ました。編集のため過去号や福栄会開設から34年間の写真を見返したのですが、様々な出来事を思い出して、何度も手が止まってしまいました。これからも皆様に手に取っていただけるよう福栄会情報誌「ふくえいだより」を編んでまいります。そろそろ101号の準備を始めますか…

(吉原)

福栄会基本方針

① 運営方針

1. 利用者を中心とした施設運営
2. 地域福祉事業との一体化
3. 総合施設としての機能の発揮

② サービス方針

1. 「自立の援助」と「相互援助」
2. 専門的・科学的サービスの提供

福栄会では個人情報の取扱いを適正に行い、個人情報の保護に関する法律に基づいて厳正に管理いたします。

福栄会総合情報誌(年3回発行)

「ふくえいだより」

第100号(冬号)

2025年(令和7年) 1月31日発行

編集人 吉原 伸一

発行人 西村 信一

発行所 社会福祉法人 福栄会

〒140-0002 品川区東品川3-1-18

TEL 03(5479)2981(代)

FAX 03(5479)2943

福栄会施設一覧 ※品川区からの運営委託施設を含む。

●高齢者福祉部施設一覧

- ☆晴楓ホーム(特別養護老人ホーム)
- ☆併設型短期入所生活介護(ショートステイ)
- ☆東海ホーム(軽費老人ホームA型)
- ☆東品川在宅サービスセンター
- ☆東品川在宅併設型認知症対応型通所介護(ぽかぽか・なごみ)

- ☆東品川在宅介護支援センター
- ☆大崎在宅サービスセンター
- ☆大崎在宅単独型認知症対応型通所介護
- ☆大崎在宅介護支援センター
- ☆五反田保育園ふれあいデイホーム
- ☆ヘルパーステーション東品川
- ☆東品川わかさ荘(高齢者住宅)

●児童福祉部

- ☆家庭あんしんセンター(児童関連施設)
- ☆平塚ゆうゆうプラザ(施設貸出・多世代交流他)
- ☆東品川ゆうゆうプラザ(施設貸出・多世代交流他)
- ☆ぷりすくーる西五反田(幼児教育・保育園・子育て支援他)

●障害者福祉部

- ☆第一しいのき学園(障害福祉サービス事業 生活介護)
- ☆第二しいのき学園(障害福祉サービス事業 就労継続支援B型)
- ☆南品川むつみ園(障害福祉サービス事業 生活介護)
- ☆西大井福祉園(障害福祉サービス事業 生活介護・就労継続支援B型)
- ☆西大井つばさの家(障害福祉サービス事業 共同生活援助)
- ☆グループホーム金子山・森前ユニット(障害福祉サービス事業 共同生活援助)
- ☆グループホーム金子山(障害福祉サービス事業 共同生活援助)
- ☆品川区東品川障害者相談支援センター(指定特定相談事業所)
- ☆品川区東品川障害者計画相談支援事業所(指定特定相談事業所)
- ☆かがやき園(障害者支援施設 施設入所支援 生活介護 短期入所)
- ☆かもめ第一・第二・第三工房(障害福祉サービス事業 就労継続支援B型)
- ☆精神障害者地域生活支援センターたいむ(地域生活支援事業 相談支援・地域活動支援センター)

●品川区立障害児者総合支援施設(ぐるっぽ)

- ☆品川区立品川児童学園
- ☆品川区南品川障害児者相談支援センター
- ☆障害者支援(生活介護 就労継続支援B型 短期入所 地域活動支援センター)
- ☆訪問系サービス